



12月&平成30年1月のイベント案内

月	日	曜日	開始時間	内容	場所	主催	要項
12	10	日	13:00	ダンス&ミュージックフェスティバル	大口町民会館ホール	おおぐちおやじの会	無料
	15	金	9:30	ハッピースマッピー健康教室「ポールウォーキング」	健康文化センター1Fロビー	健康クラブ“笑顔21”	無料
	16	土	9:30	クリスマス会	屋内運動場	ウィル大口スポーツクラブ	多目的会員無料 非会員 300円
	17	日	13:30	大口町まちづくり協働フォーラム2017	健康文化センター4F ぼほえみホール	まちねっと大口・大口町	無料
	17	日	9:30	しめ縄作り教室	憩いの四季 娯楽室	大口さくらメイト	800円
	23	祝土	10:00	パン作り教室	中央公民館2階調理室	SHIPおおぐち	一般 1,700円 会員 1,500円
	25	月	13:30	表現あそびプログラム「ヤッホーたんけん隊」	余野学共	子どもと文化の森	小学生 1500円 (事前申し込み必要)
1	19	金	9:30	ハッピースマッピー健康教室「ポールウォーキング」	健康文化センター1Fロビー	健康クラブ“笑顔21”	無料
	26	金	10:00	「ボイストレーニング」	子どもと文化の森交流広場	子どもと文化の森	大人 1,500円
	27	土	10:00	親子体操教室	大口町民会館会議室	SHIPおおぐち	500円
	28	日	14:00	第39回ぼほえみコンサート	健康文化センター4F ふれあい1	スタインウェイ友の会	500円
2	4	日	13:30	第11回おおぐち合唱祭	大口町民会館ホール	おおぐち合唱祭実行委員会 大口町教育委員会	無料

- *健康クラブ“笑顔21” △-△-△△講座 12/8 金曜 9:30~11:30 まかせてルーム 実費 ※12月で終了
- *クレヨンクラブ 活動日 12/6・13・20 1/10・17・24・31 水曜 10:00~11:30 余野学共1階保育室(会員制) 担当 江口 △△-△△-△△ 12/11 月曜 1/29 月曜 10:30~11:30 西児童センター1回 500円 予約制 96-0481
- *ウィル大口 △-△△ 健康麻雀 12/2・5・6・7・9・12・13・14・16・19・20・21・23 1/9・10・11・13・16・17・18・20・23・24・25・27・30・31
火曜(憩いの四季 研修室) 水曜・木曜・土曜(憩いの四季 娯楽室) 9:30~11:30
1回 500円(ウィル大口、憩いの四季会員 400円)
のびのび健康体操教室 12/6・13・20 1/10・17・24 水曜 13:30~14:30
憩いの四季 娯楽室 60歳以上の方 1回 500円(憩いの四季会員 400円)
うたごえ喫茶 12/8・23 1/12・27 金曜 10:30~11:30 土曜 14:00~15:00
参加費 500円(お茶、お菓子付き)
- *子どもと文化の森 ちやいどすペース 12/4・5・11・12・18・19 1/9・15・16・22・23
月・火曜 10:00~12:00(第5週と祝日は休み)
子どもと文化の森交流広場 内容:乳幼児とその親の居場所 1回 300円
- *Genki森もり 育樹会(育樹・剪定) 1/27 9:00~ 土曜 尾張広域緑道 参加費無料
- *おもちゃ病院 修理 第2土曜 10:00~12:00 健康文化センター2階 まかせて広場
- *大口朝市会 新鮮野菜販売 毎週水曜 9:00~ 健康文化センター1階 ロビー
- *消費生活クラブ ぼかし、EM菌入り石鹸販売 第1・3水曜 10:00~12:30(1/3は休み) 役場玄関ホール

ふれあいまつりに参加いただきありがとうございました!

11月4日(土)、5日(日)の2日間、ふれあいまつり2017が開催されました。
出展・来場していただきました皆さま、ありがとうございました。
来場者 : 約6,000人
出展者 : 4日(土) 60団体 ・ 5日(日) 60団体

発行: 特定非営利活動法人まちねっと大口 / 大口町

丹羽郡大口町伝右一丁目35番地 健康文化センター2階 TEL/FAX: 22-6642
ホームページ <http://home.owari.ne.jp/~machinet/> E-mail: machinet@owari.ne.jp

おおぐちモード

Vol.56

12月は大口町のまちづくりの仲間が一堂に会す「まちづくり協働フォーラム2017」が実施されます。まちの未来について、あなたも一緒に考えてみませんか。

大口町は、他市町に先駆けて「自立と共助のまちづくり」を施策に掲げ、住民主体のまちづくりを進めてきました。

今回のフォーラムではゲストに対話創造型ファシリテーターの加藤武志さんを迎え、大口町のまちづくりの中で先進的にすすめてきた「協働」を、多様な主体の「連携」をテーマに深く掘り下げます。

連携から生まれるもの

大口の未来と創る

大口町まちづくり協働フォーラム2017

第1部 事例発表 ~こんな連携やっています~

- 大口中学校「中学生のがんばりを伝えたい」
大口町教育委員会 指導主事 天野拓夫さん
- 大口町北地域自治組織
「地域団体が力を合わせて避難・防災訓練」
大口町北地域自治組織 防災部会長 藤川義廣さん
- 大口町児童センター
「子どもをまん中にしたまちづくりをめざして」
大口町児童館統括主任厚生員 尾関恵子さん

第2部 “えんたくん” 会議 ~わかちあい~

ファシリテーター まち楽房有限会社 代表取締役 加藤武志さん
中京大学 現代社会学部講師

第3部 まとめ ~連携に向けて~

今回のフォーラムは、昨年度に引き続き、多様な主体の「連携」に焦点を当てた第2弾。

第1部では、実際に多方面での連携を進めている大口中学校、大口町北地域自治組織、大口町児童センターの方々に、連携に至った経緯や連携から生まれた意識改革、得られた成果などを事例発表していただきます。

第2部では、加藤武志さんの進行で、秘密兵器“えんたくん”を使って楽しく意見交換します。

第3部は加藤さんによる連携をテーマにしたプチ講座。連携のためのコツや心構えをみんなで学びましょう。

- 2000(平成12年) 大口町 NPO活動促進条例制定
- 2004(平成16年) NPO・ボランティア検討会議
- 2006(平成18年) 第6次大口町総合計画 ~みんなで進める自立と共助のまちづくり~
まちづくり応援の仕組みスタート
- 2007(平成19年) Oh-TOWNおおぐち構想を受け Oh-TOWNプロジェクトが発足
- 2009(平成21年) 「町民活動プレセンター」オープン
大口町まちづくり基本条例制定
大口町まちづくりを考える会設置
- 2010(平成22年) 町民活動プレセンターを「町民活動センター」に改める
- 2011(平成23年) 新たな地域自治組織による協働のまちづくり提案書の提出
- 2012(平成24年) 町制施行50周年
- 2013(平成25年) 町内すべての地域で地域自治組織を設立
- 2014(平成26年) 大口町議会基本条例を制定
- 2016(平成28年) 第7次大口町総合計画
~みんなで進める自立と共助のまちづくり~

日時

12/17日

入場無料

午後1時30分から4時

会場

健康文化センター4階
ぼほえみホール

主催 NPO法人まちねっと大口・大口町
問合せ先 NPO法人まちねっと大口
TEL 0587-22-6642
月曜から土曜 9時~12時、13時~17時(祝日除く)

ご案内 元気なまちづくり事業助成金が変わります！

平成30年度より大口町元気なまちづくり事業助成金及び大口町まちづくり道具箱整備事業助成金の申請時期が変わります。

＜平成30年度第1次募集＞

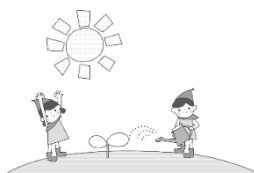
募集期間：平成29年12月から平成30年1月

対象事業：平成30年4月から平成31年3月までに実施する事業

＜平成30年度第2次募集＞

募集期間：平成30年3月から平成30年4月

対象事業：平成30年7月から平成31年3月までに実施する事業



まちが元気になる事業を応援します！

「大口町まちづくり応援のしくみ」ご紹介

ステップ1

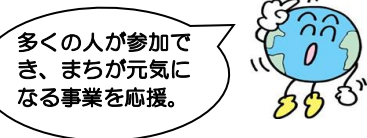
まずは団体登録

- ①大口町まちづくり団体
- ②大口町NPO団体



ステップ2

元気なまちづくり事業の申請でいろいろな支援を町やセンターが実施。



ステップ3

元気なまちづくり事業の中で、事業費の確保が困難な時、助成金制度で応援。



申請様式、審査日程・基準などの詳細については地域振興課までお問合せください。

報告 私の地域デビュー体験談～さあ、何か始めてみませんか～

10月16日(月)住民向け講座として、杉本さん(大口町コミュニティワークセンター事務局長)と舟橋さんご夫婦(大口町朝市会)から、私の地域デビュー体験談をうかがいました。

杉本さんからは、「きょういく」…今日行く場所、「きょうよう」…今日する用事、があることが大切。生涯現役で責任をもってできることをする(頼られる存在である)ことが生きがいや健康につながる、などの話をうかがいました。



舟橋さんからは、会社員時代は想像もつかなかった朝市会での活動が今の自分の礎になっており、やりがいを感じ、仲間と話しをすることが楽しみ。

奥さまからは、朝市に取り組んできたことで自分や家族の世界が広がった。地域でもっとたくさんの人と話をしたいと思い、外坪混声合唱や地域ふれあいサロン「ほっこり」、太極拳などに積極的に取り組んでいる、などのお話をうかがいました。



参加者からは、地域デビューと聞くとハードルが高く感じるが、身近なことで地域に溶け込むことができるとわかった。大口がもっと好きになったなどの感想をいただきました。参加された皆さまが何かを始めたり、仲間を増やしたりできるきっかけになれば幸いです。



報告 平成29年度下期 元気なまちづくり助成事業

- 団体名：チームGOGO大口 事業名：光燈路事業
- ① 松江水燈路の行灯設置&撤収ボランティアへの参加
 - ② 3月五条川の桜ライトアップ時 行灯展示、夜間点灯



9月22日(土)の公開プレゼンテーションで上記の事業が承認されました。この事業は町が行った松江水燈路への出展を発展させ、「おおぐち光燈路」と称し、地域の魅力を増やす取り組みとして開催します。桜の時期と合わせて、みなさんから集めた作品を行灯にして展示、夜間点灯します。審査員からは、「誰もが参加しやすく、いろいろなまちのイベントと合わせて開催できることも魅力。まずは継続できるようがんばってほしい」などの意見が出されました。来年の桜の時期が楽しみです。

団体紹介 Vol.22 『矢戸川をきれいにする会』

矢戸川に魚の住める清流を！～子どもたちに昔の川を取り戻したい～

平成12年秋、矢戸川のあまりの汚さを見かね、替地の仲間10名ほどで川の清掃に取り組んだのが始まり。当初はテレビ、自転車、バイク、タイヤなどが散乱。ヘドロがたまり、どぶ川同然の汚れっぷりでした。翌年4月1日、正式に町NPO団体として登録。

今ではメンバーは60人に増え、月2回の川の清掃の他にも、焼きそばブースの出店や季節の地域行事も開催しています。



..... こんな思いで 16年続けています！

- 自分たちが子どもの頃の矢戸川は、生活のための大切な川。野菜を洗ったり、泳いだり。魚もたくさんいました。
- 子どもたちにふるさとの小川を、大事な故郷の自然を取り戻し、そっくり残してやりたい。

日本一おいしい焼きそば！

町の行事のときのおなじみ、矢戸川の焼きそばやさん。町の50周年行事のときに、清掃活動の資金作りにと始めたのがきっかけです。今ではすっかり「日本一おいしい焼きそば」として定着。地元で作った野菜がたっぷり入った自慢の味！こだわって入手した秘伝のソースで、ひと味違ったおいしさです。ぜひ一度ご賞味あれ！

出店イベント

- 大和屋鈴波工場まつり
- 替地秋まつり
- ふれあいまつり
- ハートフルまつり
- 南地域自治組織交流イベント
- 愛知駅伝
- (今年も12/2(土)出展)

地域でこんな行事をやっています！

田植え・稲刈り・餅つき・とうろう流し

親子、ご近所のふれあいの場となっています



子ども会大会にて、育成功労団体として表彰されました!!

「40代～70代後半までが一緒に和気あいあいと活動しています。いろんな世代と一緒にやれることに意味がある。10年以上活動していますが、今までトラブルがないのが誇りです。替地の地域交流が、地域の安全にもつながっています。」と5代目会長の安藤伸太郎さん。